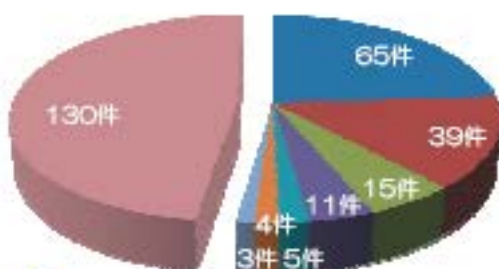


機械安全ポスター

建設機械による災害を未然に防止するために機械を使用する際の安全ポイントをイラストや図表で明確にしたポスター・ステッカーを協力会社安全組織（東京製和会）とともに作成し、作業所に配付、事務所（ポスター）や機械（ステッカー）に貼り、の安全意識啓蒙を図った。

リース・レンタル機械の使用上のポイント

2011年・2012年のリース・レンタル部会パトロールの指摘事項



トータル272件

■ 電工ドラムをまいたまま使用	65件
■ カギを押したまま放置 (フォークリフト・高車)	39件
■ 分電盤からの行先表示なし	15件
■ 発電機のアース未施工	11件
■ 日増点検表の未記入	5件
■ フォークリフトの爪を上げたまま放置	4件
■ 高所作業車の走行リミット安全装置解除	3件
■ その他	130件

電工ドラムの使用上のポイント



電工ドラムに電源コードを巻き付けたままの状態では、使用し続けると電圧による発熱で、電源コードの絶縁が溶解し、発火・漏電事故に繋がり、非常に危険です。電源コードは全て出した状態で使用しましょう！

電工ドラムのチェックポイント



鍵管理のポイント

鍵管理をしっかりとしないと、無資格者が勝手に使用して重大事故が発生する恐れがあります。また、鍵管理の徹底は、水刺機械の抑制や密閉防止に効果的です。手短かに行き、鍵管理をしっかりとやりましょう！

分電盤からの行先表示の重要性

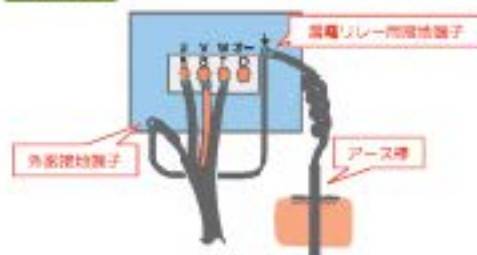
行先が不明確の場合、他の人が分電盤のブレーカーをONにした際に電動工具（サンダー等）が勝手に作動するなど、大変危険です。また、ブレーカーをOFFにした際にノッチタンクの水中ポンプが停止し、水が溢れてしまったなどのトラブルも発生しています。

『誰が何の目的で使っているのか』を他の人にしっかりと分かるように行先表示の取付を徹底しましょう！

発電機のアースの重要性

発電機のアースを施工していないと、漏電時に電流が人体に流れ、非常に危険です。確実にアースを施工してください。

（図子例）



指差し呼称で安全確認ヨシ!

クレーン3S運動

【作業所担当者】

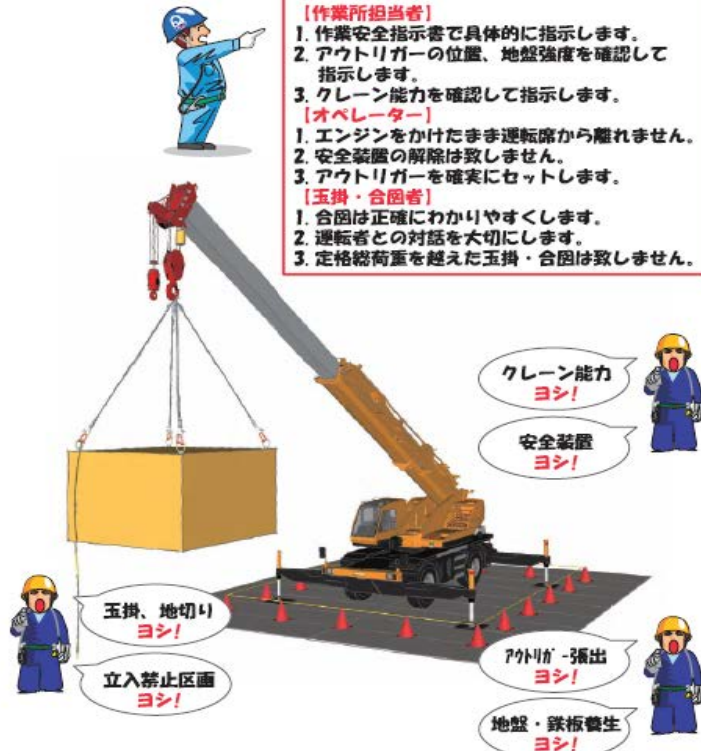
1. 作業安全指示書で具体的に指示します。
2. アウトリガーの位置、地盤強度を確認して指示します。
3. クレーン能力を確認して指示します。

【オペレーター】

1. エンジンかけたまま運転席から離れません。
2. 安全装置の解除は致しません。
3. アウトリガーを確実にセットします。

【玉掛・合図者】

1. 合図は正確にわかりやすくします。
2. 運転者との対話を大切にします。
3. 定格総荷重を越えた玉掛・合図は致しません。



指差し呼称で安全確認ヨシ!

基礎工事3S運動

【作業所担当者】

1. 作業地盤強度を確認・確認します。
2. 並行作業の調整を確実にを行います。
3. 作業所の安全かつ快適な環境を整えます。

【監 査】

1. 作業員の送り出し教育、竹中ルール厳守を徹底・指導します。
2. 作業手順と危険ポイントの周知徹底をします。
3. 適正な機械、吊り具を配備します。

【作 業 員】

1. 重機の死角には入りません。入る場合はオペレーターに合図をし確認します。
2. 重機の旋回・移動は誘導員の指示に従います。
3. 桁穴・掘削穴の養生は確実にを行います。



荷の引き込み・横引き作業は 厳禁 です!!



ワンポイントアドバイス

移動式クレーンは…
フームが長いほど、フームを伏せるほど
荷の引き込み・横引きで転倒しやすくなる!
特に荷の重量が軽いと、安易に考えが
人が引っ張っただけで簡単に倒れます!

例えば…

25Tラフタークレーン
30.0mフーム+13.0mワフ
オフセット 5
フーム角度 45
定尺総荷重 0.40t
最大作業半径 32.0m

この条件で…

400kgの荷を強引に引き込むと、
クレーンの安定度を越え 転倒に繋がります

ミニクローラー運転資格の

違いがわかる男!



つり上げ荷重	移動式クレーン運転資格	
5トン以上		免許
1トン以上～5トン未満		技能講習
1トン未満		特別教育
	クレーン運転資格	
5トン以上		免許
5トン未満		特別教育

移動式クレーンの運転でクレーン運転資格は、使えない!!



